

ま え が き

大阪府の財政状況につきましては、毎年6月と12月にそのあらましを公表しており、今回は、平成28年度当初予算の概要と平成27年10月1日から平成28年3月31日までの期間における財政運営の状況を中心に公表します。

府財政は、地方消費税率引き上げなどの税制改正や景気の緩やかな回復基調が継続していることにより、府税収入がリーマンショック前の水準に戻るものの、人件費や社会保障関係経費、公債費などの義務的な支出が大半を占める歳出が歳入を上回るペースで増加し、財政の硬直化が進むとともに、引き続き多額の財源不足が生じる見通しであるなど、極めて厳しい状況にあります。

このような状況にあっても、財政規律を堅持しながら、必要な施策を時機を逸さず的確に実施していく必要があるため、財政運営基本条例や「行財政改革推進プラン（案）」、「府政運営の基本方針2016」を踏まえ、平成28年度の当初予算編成においては、事業効果や手法の妥当性の検証とあわせて徹底した「選択と集中」を図り、「大阪の成長戦略」の具体化や府民の安全・安心の確保のための施策へ重点的に財源を配分しました。

今後とも、「規律の確保」「計画性の確保」「透明性の確保」を基本理念とした財政運営基本条例を踏まえつつ、豊かな大阪の実現に向けて、全力で取り組みます。

府民の皆さまにおかれましては、大阪府の財政の実情についてご理解をいただきますとともに、府政の推進に一層のご協力、ご支援をお願いいたします。

平成28年6月

大阪府知事 松 井 一 郎